

北海道札幌東商業高校 マーケティング部 土屋アナウンサーが「伝え方」を指導 商業研究発表 全国大会へ

2024年11月8日（金）

11月8日(金)、土屋まりアナウンサーが札幌市厚別区の北海道札幌東商業高校を訪れ、マーケティング部のみなさんにプレゼンテーションについてアドバイスしました。同部は21日(木)に釧路で開催される「第32回全国高等学校生徒商業研究発表大会」に、北海道ブロックの代表として出場します。大会では5人が10分の制限時間内で発表。テーマは、厚別区と連携協定を結んでいるレバンガ北海道を応援することで、地元の活性化につなげた取り組みについてです。土屋アナウンサーは本番さながらのプレゼンを聴いた後、強調したいときの“間の取り方”や聞きやすい“話し方のスピード”などを助言しました。参加した部員からは「話が変わる時のトーンの切り替え方」や「感情を入れると変な抑揚がしてしまう」といった質問が寄せられていました。土屋アナウンサーは「話し方、表現、仕草に関するたくさんの質問をいただき、みなさんのプレゼンテーションに対する熱意が強く伝わりました。全国大会に向けて今回の講義が少しでも力になっていたら嬉しいです」と話しています。

